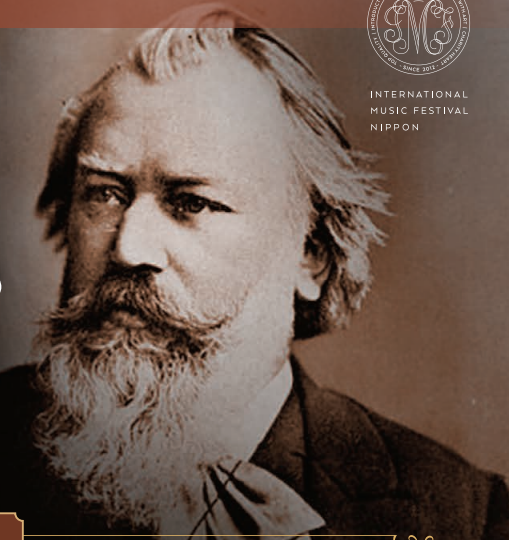


ブラームス 室内楽 マラソンコンサート

BRAHMS CHAMBER MUSIC Marathon Concert



オール・ブラームス・プログラム

〈第1部〉10:30開演

ピアノ三重奏曲第1番 長調 Op.8
(ゴトローニ/マインツ/菊池)
Piano Trio No.1 in B Major Op.8

ピアノ三重奏曲第2番 長調 Op.87
(葵トリオ(秋元/小川/伊藤))
Piano Trio No.2 in C Major Op.87

ピアノ三重奏曲第3番 短調 Op.101
(米元/上野/阪田)
Piano Trio No.3 in C Minor Op.101

ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40
(日高/小林/菊池)
Trio for Violin, Horn and Piano in E-Flat Major Op.40

〈第2部〉13:30開演

弦楽六重奏曲第1番 変ロ長調 Op.18
(米元/小林/村上/田原/辻本/上野)
String Sextet No. 1 in B-Flat Major Op.18

弦楽六重奏曲第2番 長調 Op.36
(ゴトローニ/諏訪内/鈴木/田原/マインツ/辻本)
String Sextet No.2 in G Major Op.36

ピアノ四重奏曲第1番 短調 Op.25
(鈴木/葵トリオ(秋元/小川/伊藤))
Piano Quartet No. 1 in G Minor Op.25

ピアノ四重奏曲第2番 長調 Op.26
(ゴトローニ/田原/マインツ/高木)
Piano Quartet No.2 in A Major Op.26

ピアノ四重奏曲第3番 短調 Op.60
(米元/鈴木/辻本/阪田)
Piano Quartet No.3 in C Minor Op.60

ピアノ五重奏曲 短調 Op.34
(米元/田原/葵トリオ(秋元/小川/伊藤))
Piano Quintet in F Minor Op.34

〈第3部〉19:00開演

弦楽五重奏曲第1番 長調 Op.88
(ゴトローニ/小林/田原/村上/上野)
String Quintet No. 1 in F Major Op.88

弦楽五重奏曲第2番 長調 Op.111
(米元/小川/鈴木/村上/辻本)
String Quintet No.2 in G Major Op.111

クラリネット三重奏曲 短調 Op.114
(金子/マインツ/阪田)
Trio for Piano, Clarinet and Cello in A Minor Op.114

クラリネット五重奏曲 短調 Op.115
(金子/諏訪内/ゴトローニ/鈴木/辻本)
Clarinet Quintet in B Minor Op.115

All Brahms Program



諏訪内晶子 (ヴァイオリン) マーク・ゴトローニ (ヴァイオリン) 米元響子 (ヴァイオリン) 小林美樹 (ヴァイオリン) 鈴木康浩 (ヴィオラ) 田原綾子 (ヴィオラ) 村上淳一郎 (ヴィオラ) イェンス＝ペーター・マインツ (チェロ) 辻本玲 (チェロ)

〈葵トリオ〉



上野通明 (チェロ) 阪田知樹 (ピアノ) 菊池洋子 (ピアノ) 高木竜馬 (ピアノ) 秋元孝介 (ピアノ) 小川響子 (ヴァイオリン) 伊東裕 (チェロ) 金子平 (クラリネット) 日高剛 (ホルン)

3/13 (日) 東京オペラシティ コンサートホール

【第1部】10:30開演 (9:30開場) 【第2部】13:30開演 【第3部】19:00開演 Sunday, March 13, 2022, at Tokyo Opera City Concert Hall
I. 10:30a.m. II. 1:30p.m. III. 7:00p.m.

1日通し券¥9,000 1日通し券U25¥4,000 各部券¥4,000 ジャパン・アーツ夢倶楽部会員料金 1日通し券¥8,100 各部券¥3,600
※料金には消費税が含まれております。※U25及び特別料金につきまして裏面をご覧ください。

【お申込み】 [ジャパン・アーツぴあ](http://japanarts.co.jp/) 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/

◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 ◎チケットぴあ t.pia.jp/ [Pコード:207-664] ◎イープラス eplus.jp ◎ローソンチケット l-tike.com [Lコード:35570]

主催：ジャパン・アーツ/日本経済新聞社 後援：フィンランド大使館/ドイツ連邦共和国大使館 協力：ユニバーサル ミュージック

好評
発売中

祭りを越えたブラームス“オールモスト・コンプリート”

「ブラームスはお好き?」とは、フランソワーズ・サガンの有名な小説のタイトル。このフレーズ、つくづく絶妙だと思う。これがかりにショパンだったら? ワーグナーだったら? いや、あり得ないだろう。好きとか嫌いとか、単純明快な答えを返せないブラームスだからこそ、文学にもなるのだ。実際、主人公の女性ポールは、14歳年下の男からこのフレーズで演奏会に誘われ自問する。自分はそもそも自分以外のものを、自分の存在を、まだ愛しているのだろうか、と。そこまで深く考えることになったのである。

諏訪内晶子が芸術監督をつとめる国際音楽祭 NIPPONは、単純明快を目指してはいない。ポピュリズムにも訴えなければ、スノビズムをも気取らない。これまでのどの企画にも共通しているのは、挑戦と発見への気概だ。そして今回、一日がかりのマラソンコンサートに乗り出すという。それも、演目はすべてブラームスの室内楽。いかにも、「らしい」ではないか。

なるほど、NHK交響楽団との回(2月21日)で諏訪内みずからブラームスの協奏曲を弾くから、その続編とみなすこともできよう。あるいは、2023年に迎える

ブラームス生誕190年の「前年祭」として祝うこともできる。ソナタなどのデュオ曲と弦楽四重奏曲を除いた、より華やかな響きの楽曲で固めているので、これらを一気に聴き通せば、祝祭気分も上がるというものだ。

しかし、ロマンティックな表情の裏に、数学的といつてよい頭脳操作の潜んでいるのがブラームスの音楽。やはり、ただのお祭り気分で見聞き流すには、あまりに濃厚、重厚だ。その奥義を知るには、こちらもそれなりの気合が要るが、なんといっても真に優れた演奏者が求められよう。その点、ここに結集する面々をみて欲しい。諏訪内の認めた、これら今を時めく演奏家たちは、文字どおり知情意の全方面に秀でた人ばかり。それも「あの人がこの人と!」と思わず二度見してしまう夢の組み合わせである。屈指の名曲、弦楽六重奏曲第2番とクラリネット五重奏曲では、諏訪内監督自身も演奏に加わるといふ。彼女にとっても、新たなステージとなるに違いない。

「ブラームスはお好き?」あなたはいま、何を思うだろうか。

船木篤也(音楽評論)

諏訪内 晶子

(ヴァイオリン/国際音楽祭NIPPON2022芸術監督)

Akiko Suwanai, Violin / Artistic Director of International Music Festival NIPPON 2022

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでにポストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと多数共演。2012年より「国際音楽祭 NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。使用楽器は日本にルーツをもつ米田国在のDr. Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のガルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

小林美樹(ヴァイオリン)

Miki Kobayashi, Violin

2011年ヴェニエリヤスキ国際ヴァイオリンコンクールにて第2位を受賞。国内主要オーケストラ、ヴェンゲローフ氏の指揮や彼から推薦を受けたポーランドのオーケストラとも共演。宮崎国際音楽祭などで室内楽にも取組む。CDは4枚リリース。

鈴木康浩(ヴァイオリン)

Yasuhiro Suzuki, Viola

読売日本交響楽団ソロ・ヴァイオリン奏者。第7回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位ほか受賞多数。2001年よりカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、ベルリン・フィルの契約員となる。サイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭など多方面で活躍。

マーク・ゴトニ(ヴァイオリン)

Mark Gothoni, Violin

21歳でブラームス国際コンクールに上位入賞。世界各国でソリスト、室内楽奏者として活動。母国フィンランドでは1998-2011年ラマ音楽祭総監督。2001年よりサボニン・ナ・ミュージック・アカデミー室内楽部門監督を務める。第1回「オーバス・クラシック・アワード」室内楽部門受賞。ベルリン芸術大学ヴァイオリン科主任教授。

米元響子(ヴァイオリン)

Kyoko Yonemoto, Violin

1997年バガニーニ国際ヴァイオリンコンクール(イタリア)において史上最年少13歳で入賞後、日本音楽コンクール、モスクワバガニーニ国際ヴァイオリンコンクール優勝など数々の賞を受賞。これまでに国内外の主要オーケストラと多数共演。現在、マーストリヒト音楽院教授。

村上淳一郎(ヴァイオリン)

Junichiro Murakami, Viola

NHK交響楽団首席ヴァイオリン奏者。トリエステ国際コンクール第1位、ヴィトリオ・グイ国際コンクール第1位。ケルン放送響ソロヴァイオリン、ケヴァントハウス管、ハイエルン放送響、バンベルク響等で客演首席奏者として出演の他、ヨーロッパ各地の音楽祭で室内楽奏者や独奏者として出演。

田原綾子(ヴァイオリン)

Ayako Tabara, Viola

東京音楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクール優勝。読響、東響、東京フィル等と共演。室内楽奏者としても国内外の著名アーティストと多数共演するほか、オーケストラの客演奏者も務めるなど、活躍の幅を広げている。デトモルト音楽大学にてファイト・ヘルテンシュタインに師事。

イエンス=ペーター・マインツ(チェロ)

Jens-Peter Maintz, Cello

1994年ミュンヘン国際音楽コンクールにおいてチロ部門17年ぶりの優勝者となる。2006年よりクラウティオ・アバドの招聘をきっかけにルツェルン祝祭管弦楽団ソロ・チェリストを務めている。これまでにアッシュケナージ、プロムシュテットらと共演。2004年よりベルリン芸術大学教授。

辻本玲(チェロ)

Rei Tsujimoto, Cello

NHK交響楽団首席奏者。東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業後、シベリウス・アカデミー、ベルリン芸術大学に留学。2009年ガスバル・カサド国際チェロコンクール第3位入賞(日本人最高位)。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

上野通明(チェロ)

Michiaki Ueno, Cello

バグライ生まれ。若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、ブラームス国際音楽コンクール、ジュネーブ国際音楽コンクール優勝。これまでにワルシャワ響、スイスロマッド響、読売日本響など国内外のオーケストラと多数共演。

阪田知樹(ピアノ)

Tomoki Sakata, Piano

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位、2016年フランツ・リスト国際ピアノコンクール第1位ほか受賞多数。2018年、ドイツの名門ライプツィヒ・ゲヴァントハウスにてリサイタル・デビュー。世界各地で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。

菊池洋子(ピアノ)

Yoko Kikuchi, Piano

2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝。ザルツブルク音楽祭出演など国内外で活発に活動を展開、国内主要オーケストラとの共演をはじめ、ザルツブルク室内管、ベルリン響等と共演。前橋市 Presents 舞台芸術祭芸術監督。2007年第17回出光音楽賞受賞。

高木竜馬(ピアノ)

Ryoma Takagi, Piano

2018年に第16回エドヴァルド・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞。他にも第26回ローマ国際ピアノコンクールなど7つの国際コンクールで優勝。東京フィルや、オスロフィルとの共演、ウィーン楽友協会やエルブフィルハーモニー等でのリサイタルなど、日本とウィーンを拠点に多方面で活躍。

秋元孝介(ピアノ) 葵トリオ

Kosuke Akimoto, Piano

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第2位、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞など受賞。現在、東京藝術大学大学院博士課程に在籍しながら日本とドイツで演奏活動を行っている。

小川響子(ヴァイオリン) 葵トリオ

Kyoko Ogawa, Violin

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。第10回東京音楽コンクール第1位、聴衆賞受賞。国内の多くのオーケストラと協演その他、小澤征爾、アンネズフィー・ムター、原田幸一郎らと共演。2021年4月までベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミーに在籍。

伊東裕(チェロ) 葵トリオ

Yu Ito, Cello

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。第77回日本音楽コンクールチロ部門第1位、徳永賞受賞。関西フィル、日本センチュリーなど協演。小澤征爾音楽塾オーケストラ、宮崎国際音楽祭、東京・春・音楽祭などに参加。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

金子平(クラリネット)

Taira Kaneko, Clarinet

東京藝術大学を経て、リューベック国立音楽大学院に留学。06年日本音楽コンクール第1位など受賞多数。バイエルン放送交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団などと共演。現在、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー、読売日本交響楽団首席奏者。

日高剛(ホルン)

Takeshi Hidaka, Horn

長崎大学経済学部を卒業後、東京藝術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院にてホルンを学ぶ。現在、東京藝術大学准教授。国立音楽大学、昭和音楽大学非常勤講師。日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。

【国際音楽祭NIPPON2022 公演スケジュール】

諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル

2/11(金・祝)・13(日)14:00 三井住友海上しらかわホール 【問】クラシック名古屋 052-678-5310
2/16(水)・18(金)19:00 東京オペラシティ コンサートホール 【問】ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

尾高忠明指揮/NHK交響楽団/諏訪内晶子(ヴァイオリン)

2/21(月)19:00 東京オペラシティ コンサートホール 【問】ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

公開マスタークラス(ヴァイオリン部門)

3/3(木)・4(金) フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター) 【問】ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

〈特別割引チケットのお知らせ〉(WEB ジャパン・アーツびあ及びジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

◎U25 公演当日25歳までの方が対象です。※夢倶楽部会員の方も同料金となります。

※公演当日、年齢が確認できるもの(学生証・保険証など)を拝見します。年齢証明がない場合一般料金との差額を頂戴する場合がございます。

◎シニア割引 65歳以上の方は1日通し券と各部券を会員料金でお求めいただけます。

◎車椅子の方は本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にジャパン・アーツびあコールセンターにてご予約ください。

～諏訪内晶子&フレンズ～ コンサート in 陸前高田(東日本震災復興応援)

3/6(日)14:00 陸前高田市民文化会館(奇跡の一本松ホール) 【問】陸前高田市民文化会館 0192-22-9666

Akiko Plays CLASSIC with Friends

3/9(水)19:00 紀尾井ホール 【問】ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

Akiko Plays MODERN with Friends

3/11(金)19:00 紀尾井ホール 【問】ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

ミュージアム・コンサート

3/12(土)19:00 トヨタ産業技術記念館 【問】クラシック名古屋 052-678-5310

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください〉①やむを得ない事情により出演者、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥本公演は全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。